



2023年5月12日

各 位

会 社 名 木村化工機株式会社
代表者名 代表取締役
取締役会長兼取締役社長 小林 康眞
(コード番号6378 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部門長 桑 芳明
(TEL. 06-6488-2501)

業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期通期業績予想と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

(金額の単位：百万円)

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	21,700	1,240	1,300	920	46.47
今 回 発 表 実 績 (B)	21,533	1,736	1,797	999	50.75
増 減 額 (B-A)	△166	496	497	79	—
増 減 率 (%)	△0.8	40.0	38.3	8.7	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	24,589	2,675	2,768	1,968	99.43

(2) 2023年3月期 通期個別業績予想値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	21,200	1,200	1,260	890	44.96
今 回 発 表 実 績 (B)	21,113	1,694	1,757	972	49.38
増 減 額 (B-A)	△86	494	497	82	—
増 減 率 (%)	△0.4	41.2	39.5	9.3	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	24,161	2,621	2,715	1,932	97.61

(3) 差異の理由

当期の業績につきましては、売上高は、ほぼ当初の予定通り推移いたしました。利益面ではコスト管理の徹底を行ったことによる工事原価の低減及び経費の縮減に努めたことから、営業利益・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも当初予想を上回りました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月13日)	前期実績
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	15円00銭	15円00銭	20円00銭
配当金の総額	308百万円	—	411百万円
効力発生日	2023年6月7日	—	2022年6月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけたうえで、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、企業業績に応じた配当政策を実施することを基本方針としております。

今後も、中長期的な視点に立って、成長が見込まれる事業に経営資源を投資することにより、持続的な成長および企業価値の向上ならびに株主価値の増大に努めてまいります。

以上